

「PF ニュース」からのお知らせ

平成 24 年度からの PF-UA の発足に伴い、PF ニュースはウェブが主体となりましたが、引き続きご愛読を賜り感謝致します。今後も新しい企画記事の連載など誌面の充実につとめ、PF ニュースをより魅力あるものにしていきます。昨年リニューアルした PF ニュースウェブページには、冊子版では白黒となっている図等もオリジナルのカラーのものを掲載しています。ウェブ版もお楽しみ頂ければと思います。

ウェブ掲載時にはメールでお知らせするシステムも運用しています。希望される方は、どうぞ登録下さい。PF ニュースウェブページにフォームを掲載しています（※ KEK の共同利用者支援システムでユーザー登録をされた皆様には、PF メルマガが配信され、そちらにも PF News 発行のお知らせが載りますので、その方はお知らせメールの登録は必要ありません）。

PF ニュース編集委員一同

投稿のお願い

【最近の研究から】

PF で行われた実験、研究の成果をお寄せ下さい。

【建設・改造ビームラインを使って】

特にビームラインの改良点、他のビームラインとの比較、要望等を是非お聞かせ下さい。

【ユーザーとスタッフの広場】

PF での実験の成果等が認められ受賞された方、海外放射光施設に滞在、訪問された方、国際会議等に参加された方、修士論文等、どうぞ投稿下さい。また PF に対するご意見等がありましたら是非ご投書下さい。

詳細は事務局または PF ニュース HP をご覧下さい。

宛 先

〒 305-0801 茨城県つくば市大穂 1-1
高エネルギー加速器研究機構
物質構造科学研究所 放射光科学研究施設内
PF ニュース編集委員会事務局
TEL : 029-864-5196 FAX : 029-864-3202
E-mail : pf-news@pfqst.kek.jp
URL : <http://pfwww.kek.jp/publications/pfnews/>

編集後記

この PF ニュースは、私にとって初めて編集委員を努めた思い出深い雑誌となりました。普段は、実験の合間などにパラパラと目を通すのみですが、記事の一つ一つが、編集委員の皆さんによって、色々と吟味・検討されて出版されているということ、編集委員の一人となって初めて理解できました。

個人的には、「ユーザーとスタッフの広場」のコーナーにおける海外の放射光施設の実験体験記や国際学会の参加報告などの記事を好んで読んでいます。実験内容や学会の聴講内容なども興味ありますが、海外ならではの生活や文化の一端が垣間見える文章にはワクワクします。私も 10 年以上前に海外の放射光施設を利用した経験があります。英語もそれほど得意ではなく（現在もですが）、身振り手振りで何とか実験を進めたことが、今となっては良い思い出です。海外の体験記事を読むと、そういった懐かしさと共に、あの頃の純粋でがむしゃらだった気持ちも思い出します。

編集委員の任期も残すところあと 1 年弱となってしまいました。最新の実験技術などのトピックスなどは勿論ですが、それ以外の部分でも魅力のある雑誌になるよう、微力を尽くしたいと思っております。(J.T.)

平成 26 年度 PF ニュース編集委員

委員長	原田 雅史	奈良女子大学生生活環境学部		
副委員長	足立 純一	物質構造科学研究所		
委員	安達 成彦	物質構造科学研究所	宇佐美徳子	物質構造科学研究所
	大村 彩子	新潟大学研究推進機構超域学術院	柏原 輝彦	海洋研究開発機構
	佐賀山 基	物質構造科学研究所	辻 淳一	(株) 東レリサーチセンター
	土屋 公央	加速器研究施設	長江 雅倫	理化学研究所基幹研究所
	丹羽 尉博	物質構造科学研究所	野呂 篤史	名古屋大学大学院工学研究科
	兵藤 一行	物質構造科学研究所	深谷 有喜	日本原子力研究開発機構
	間瀬 一彦	物質構造科学研究所	吉田 鉄平	京都大学大学院人間・環境学研究科
事務局	高橋 良美	物質構造科学研究所		